

We support the **ilc**

希望の ひかり

第57回

ILC（国際リニアコライダー）計画の各種
最新情報をお届けします

議員連盟が実現へ向け要望

7月25日、市議会ILC誘致推進議員連盟（渡辺忠会長）を中心として、金ヶ崎町、一関市、平泉町、大船渡市、陸前高田市、住田町の議会関係者が、超党派の国会議員連盟である、リニアコライダー国際研究所建設推進議員連盟の河村建夫会長などにILC早期実現を要望しました。ILC建設候補地周辺の議会関係者が連名で要望するのは初の試みであり、地元の結束が高く評価されました。



審議の場は日本学術会議へ

ILCの科学的意義や建設コストなどを検証していた有識者会議が、7月に議論の取りまとめを行いました。今後は日本学術会議（※）での審議・提言を経て政府が誘致に對する最終判断をするものとみられています。

※日本学術会議：約84万人の国内科学者を代表する機関であり、科学者の意見を政策に反映させるため、政府に對する政策提言などを行っている。優れた研究・業績がある科学者の中から任命される、210人の会員と約2千人の連携会員により構成される。

国の検討経過と 今後の見通し	平成 25 年 5 月	文部科学省は「ILC計画に関する学術的見地からの検討」について日本学術会議に審議を求めた →日本学術会議で審議
	平成 25 年 9 月	日本学術会議は「ILCの学術的な意義は認めるものの、費用の捻出、実験参加国の費用負担、研究者人員確保などの見通しが不透明であり、現時点で日本が誘致表明するのは時期尚早」と提言した
	平成 26 年 5 月	文部科学省は日本学術会議からの提言を専門的見地から議論するため、「国際リニアコライダー（ILC）に関する有識者会議」を設置した →有識者会議で検討
	平成 30 年 7 月	有識者会議の議論が取りまとめられた
	平成 30 年 8 月以降	日本学術会議で審議後、政府が最終判断する見込み

ILC実現に向けた署名が1万人を突破しました！

いよいよ大詰め段階を迎えたILC誘致。政府の誘致判断を後押しするため、市ILC推進連絡協議会では、**市民総参加の誘致運動**として、「ILCサポーターズ」6万人登録署名運動を展開しています。地区振興会や市内事業者の皆さんのご協力により、署名数が7月30日時点で1万人を超えました！ ILC実現のため、さらなる皆さんのご協力をお願いします！

対象 ILCの実現を応援する人

参加方法 7月に全戸配布したサポーターズ宣言用紙に氏名を記載のうえ、ILC推進室に送付（メール・FAX・郵送・持参）

その他 ILCサポーターズ登録は無料です

また、署名運動と平行して、SNSによる参加も大募集します！

参加方法

- ①ハッシュタグ「#ILCサポーターズ」をつけてSNSで応援メッセージを投稿
- ②SNSでILCサポーターズ公式アカウントを「いいね」する

- ③ILCサポーターズ公式サイト専用フォームから応援メッセージを送信

ILCサポーターズ公式サイトQRコード →



7月6日、ILC講演会で行われた500人による「ILCサポーターズ宣言」

「We want the ILC!!!」



7月17日、水沢小学校5年生117人による「ILCサポーターズ宣言」（ILC出前授業後に撮影）

「We love the ILC!!!」

本コーナーでは、ILC計画について皆さんからの質問にお答えします。電子メール、ファックスでお気軽にご質問ください。
■問い合わせ先：本コーナーの推進室（内線442） E-mail: ilccity.oshu.iwate.jp